

乗合バスが乗客12名を乗せ運行中、交差点を右折するため停止後発進したところ、座席を移動しようとしていた乗客が転倒した。

この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。

(2) 乗合バスの火災事故

12月24日（土）午後7時53分頃、神奈川県自動車専用道路において、東京都に営業所を置く乗合バスが乗客8名を乗せ運行中、オイルの警告音が鳴りエンジンが停止して車外後方に白煙が見えたため路肩に停車した。

運転者は、直ちに乗客を安全な場所に降車させ、エンジンルームを確認したところ炎が出ていたため直ちに車載の消火器にて消火した。

この事故による負傷者はなし。

(3) 乗合バスの車内事故②

12月26日（月）午後5時33分頃、静岡県の国道において、同県に営業所を置く乗合バスが乗客7名を乗せ運行中、バス停で乗客を降車させた後、発進したところ、遅れて降車しようとしていた乗客が転倒した。

この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。

(4) 乗合バスの車内事故③

12月27日（火）午後6時18分頃、広島県の国道において、同県に営業所を置く乗合バスが乗客20名を乗せ運行中、バス停で客扱い後発進したところ、当該バス停で乗車した乗客が車内を移動中であつたため発進の振動により転倒した。

この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。

(5) 乗合バスの車内事故④

1月4日（水）午後5時00分頃、東京都の都道において、都内に営業所を置く乗合バスが乗客30名を乗せ運行中、バス停で客扱い後発進したところ、当該バス停で乗車した乗客が車内を移動中であつたため発進の振動により転倒した。

この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。

(6) 法人タクシーの転落事故①

12月22日（木）午後9時50分頃、静岡県の市道において、同県に営業所を置く法人タクシーが乗客1名を乗せ運行中、道路脇の川（落差1.5m）に転落した。

この事故により、タクシーの乗客が軽傷を負った。

現場は、道路と川との間にガードレールは設置されておらず、また、事故当時は、雨が激しく降っており見通しが悪かつた模様。

(7) 法人タクシーの死傷事故①

12月25日（日）午前1時30分頃、鹿児島県の国道において、同県に営業所を置く法人タクシーが空車で運行中、歩道から上半身をはみ出して道路に横たわつてい

た歩行者をひいた。

この事故により、歩行者が死亡した。

(8) 法人タクシーのひき逃げ死傷事故

12月25日（日）午前2時25分頃、大阪府の市道において、府内に営業所を置く法人タクシーが空車で走行中、横断歩道上に横たわっていた歩行者をひいた。

法人タクシーは、歩行者の救護をせず、そのまま走り去った。

この事故により、歩行者が死亡した。

(9) 法人タクシーの死傷事故②

12月28日（月）午前0時18分頃、神奈川県 of 県道において、同県に営業所を置く法人タクシーが乗客2名を乗せ運行中、路上に横たわっていた歩行者をひいた。

この事故により、歩行者が死亡した。

(10) 法人タクシーの衝突事故

12月28日（水）午前9時30分頃、福岡県の国道において、同県に営業所を置く法人タクシーが乗客1名を乗せ運行中、交差点を直進進行したところ、対向車線から右折してきた車両との衝突を回避するためハンドル操作を誤り、交差点脇の信号柱に衝突した。

この事故により、当該タクシーの乗客が重傷を負い、運転者が軽傷を負った。

事故当時、当該タクシー側の信号が赤色だった模様。

(11) 法人タクシーと自転車の衝突事故

1月1日（日）午後3時00分頃、大阪府の府道の交差点において、府内に営業所を置く法人タクシーが乗客2名を乗せ運行中、横断歩道を渡っていた自転車と衝突した。

この事故により、自転車の運転者が死亡した。

事故当時、自転車側の信号が赤色だった模様。

(12) 法人タクシーの転落事故②

1月4日（水）午前11時45分頃、鹿児島県の市道において、同県に営業所を置く法人タクシーが運行中、乗客の降車扱いを行った際、運転者が乗客とともに降車したところ車両が動きだし、道路脇の線路（落差1.2m）に転落した。

この事故による負傷者はなし。

当該タクシーは、ギアをニュートラルにして駐車ブレーキをかけていたが、駐車ブレーキの引きが不十分であったため車両が動き出した模様。

(13) トラックの酒気帯び事故①

12月25日（日）午後3時00分頃、石川県の国道において、京都府に営業所を置くトラックが運行中、中央分離帯に接触しながら走行した後、道路標識に衝突した。



【8. バス事業者における改善基準告示等に係る運用実態調査結果を公表します】

(配信日 : H28. 12. 16)

国土交通省自動車局では、運転者の労働基準を定める「改善基準告示」等について平成26年7月～8月にバス事業者における運用実態を調査したところ。この度、調査結果をとりまとめましたので公表いたします。

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000281.html



【9. 事業用自動車事故調査委員会の調査報告書の公表について】

(配信日 : H28. 12. 16)

今般、下記の調査事案2件について、事業用自動車事故調査報告書が議決されたことを受け、当該報告書を公表いたしますのでお知らせします。

記

重要調査対象

- ・トラクタ・タンクセミトレーラの横転事故（静岡県富士宮市）
- ・トラクタ・コンテナセミトレーラの転落事故（神奈川県足柄下郡箱根町）

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000279.html



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、< jiko-antai@mlit.go.jp >までお寄せください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html>)

* ご登録されたメールアドレスの変更は、配信登録を解除していただき、新たに配信登録をお願いします。

配信登録を解除する場合は、以下のアドレスで登録解除することができます。

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/stop.html>)

【参考】

* 自動車局ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>)

* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ ホームページ受付 (www.mlit.go.jp/RJ/)

・ フリーダイヤル受付 0120-744-960

(平日9:30~12:00 13:00~17:30)

・ 自動音声受付 03-3580-4434 (年中無休・24時間)

* 自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

